



新生活への思いを大切に

校長 西宮良雄

お子様のご入学並びにご進級おめでとうございます。

新年度は、お子様の新生活のスタートの時、新たな気持ちで希望と意欲が湧き上がると共に、家族史にとっても重要な区切りの時と思います。

高浜虚子の句に

春風や闘志いだきて丘にたつ

というものがありますが、さわやかな春風を浴びながら、丘の上から彼方を見渡し、新生活への期待と闘志をわかせている様子が、浮かんで参ります。

また、万葉集の志貴皇子の

いはばしる垂水の上の早蕨の 萌え出づる春になりけるかも

という歌には、雪どけの水が流れる滝のほとりに芽吹いたワラビに、待ちこがれた春の訪れを見つけた際の、作者の率直で伸びやかな喜びが伝わって参ります。

新年度を迎えたお子様並びにご家族の皆様も、上記の句歌のような思いでいらっしゃるものと存じます。そんな思いを受け止めて、本年度の教育活動を進めて参ります。

ところでご報告になりますが、去る3月23日に、多くのご来賓、保護者皆様のご参会を得て、本校第52回卒業証書授与式が行われました。

6年間の小学校生活を修了し、立派な態度で卒業式に臨んでいるお子様の姿を目の当たりにし、保護者の方々には万感の思いが去来したことと思います。また、卒業生の胸には多くの思い出が巡ったことと思います。

在校生を代表して旧5年生もとても立派な態度で式に参加をしました。最高学年進級への決意を一層強くしたものと思います。今年度も6年生のリーダーシップに期待します。

さて、昨年度、本校では幸いにも大きな事故やトラブルも無く、教育活動を行うことができました。ご家庭や地域関係者の皆様のご協力があればこそと、改めて感謝申し上げます。子供にとって、生活の大半は学校生活ですので、学校に来ることができて、安全で楽しく、また充実して過ごすことのできることの大切さを改めて確認し、今年度も教育活動の一層の充実に努めます。

そのために、学校経営方針の柱を

- 1 命と人権を尊重し、心豊かな児童を育成する
- 2 基礎的・基本的な学習内容の確実な習得と活用力を育成する
- 3 学習環境を整え、安全で安心できる開かれた学校づくりを推進する

とし、全教職員で力を合わせて、教育活動に邁進いたします。

併せて、東日本大震災からの一日も早い復興を願い、教育活動でも取り組んで参ります。本年度もよろしく願いいたします。